

新たな60GHz帯無線システムに関する技術的条件(案)について

資料60作2-5

		米国(FCC) (検知レーダー)	米国(FCC) (12月末発効の特例措置) ※Google Soliのみ適用	欧州(ETSI) (検知レーダー)	日本 (ミリ波レーダー)	日本 (小電力データ通信)		技術基準案 (新規ミリ波レーダー) キャリアセンス無し	技術基準案 (新規ミリ波レーダー) キャリアセンス有り	
周波数		57-71GHz	57-64GHz	57-64GHz	60-61GHz	57-66GHz		57-64GHz	57-66GHz	
空中線電力	平均	-	-	10dBm	10dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定	10dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定	10-24dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定	-	10dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定	10-24dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定
	尖頭	-10dBm	10dBm	-	-	-	-	FCC参考 10dBm	-	-
電力密度 (PSD)	平均	-	-	13dBm/MHz e.i.r.p	-	-	-	-	-	-
	尖頭	-	13dBm/MHz e.i.r.p.	-	-	-	-	-	-	-
空中線利得		-	-	-	40dBi	47dBi	10dBi以上	-	47dBi	10dBi以上
EIRP (等価等方輻射電力)	平均	-	-	20dBm(100mW)	-	-	40dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定	13dBm	-	40dBm ※型式により平均・尖頭の適用が決定
	尖頭	10dBm	13dBm	-	-	-			-	
占有帯域幅		-	-	-	500MHz	9GHz		7GHz	9GHz	
不要発射の強度の許容値		40GHz未満: § 15.209の限度値を適用** 40GHz~ 200GHz: 90pW/cm2以下@3m(≒ 10dBm/MHz RMS e.i.r.p.)	40GHz未満: § 15.209の限度値を適用** 40GHz~ 200GHz: 90pW/cm2以下@3m(≒ 10dBm/MHz RMS e.i.r.p.)	30MHz~1000MHz: -36dBm e.r.p., (ただし、47~74MHz、 87.5~118MHz、174~ 230MHz及び470~ 862MHzは-54dBm e.r.p. 以下) 1000MHz~2倍波: -30dBm RMS e.i.r.p.	帯域外領域: 100μW/MHz以下 スプリアス領域: 50μW/MHz以下	55.62GHz以下: -30dBm/MHz以下 55.62を超え57GHz以下: -26dBm/MHz以下 66を超え67.5GHz以下: -26dBm/MHz以下 67.5GHzを超えるもの: -30dBm/MHz以下	55.62GHz以下: -30dBm/MHz以下 55.62を超え57GHz以下: -26dBm/MHz以下 66を超え67.5GHz以下: -26dBm/MHz以下 67.5GHzを超えるもの: -30dBm/MHz以下	55.62GHz以下: -30dBm/MHz以下 55.62を超え57GHz以下: -26dBm/MHz以下 66を超え67.5GHz以下: -26dBm/MHz以下 67.5GHzを超えるもの: -30dBm/MHz以下	55.62GHz以下: -30dBm/MHz以下 55.62を超え57GHz以下: -26dBm/MHz以下 66を超え67.5GHz以下: -26dBm/MHz以下 67.5GHzを超えるもの: -30dBm/MHz以下	
その他		-	3.3 ms in any 33 ms time period (Duty Cycle 10%)	-	-	-	キャリアセンス	FCC参考 3.3 ms in any 33 ms time period (Duty Cycle 10%)	キャリアセンス	
人体への電波ばく露許容値 (電力密度)		1mW/cm ² (人体から5cm以上)	1mW/cm ² (人体から5cm以上)	任意の体表面 20cm ² 当り 10W/m ² (1mW/cm ²)	任意の体表面1cm ² あたり2mW/cm ² (令和元年5月20日以降のものが適用)		任意の体表面1cm ² あたり2mW/cm ²		任意の体表面1cm ² あたり2mW/cm ² (令和元年5月20日以降のものが適用)	